

環境経営事業所訪問記

南栄建設(株)



本社事務所

＜主な業務内容＞

建設業

(土木工事、建築工事、他)

＜EA21 登録日＞

2009年7月



碓山環境管理責任者（左）と
担当の秋山様（中央）、福永様（右）

今回訪問したのは、世界自然遺産登録を目指す奄美大島奄美市にある南栄建設(株)様です。

本社事務所は、奄美市街地を見下ろせる小高い丘にあり、地下ダム工法を得意とする土木工事主体の事業を展開されています。

きっかけ

平成 20 年、奄美市より[世界自然遺産登録を目指す](#)にあたって、地域の各事業所に環境活動への取組みの呼びかけがあり、地域貢献として環境活動をスタートしています。

環境方針では、「事業活動の中で地元の発展に寄与する立場から、

私たちが生まれ育った美しい島、奄美の自然環境を守る活動を行うことが、最も重要な課題であると認識し、事業活動のあらゆる面において環境に配慮する」と謳っています。



LEDと省エネエアコン

環境改善のいろいろ

H25 年春に、事務所を引越し、新事務所は環境配慮に大きく変わっています。

- 電気：新事務所引越し時に、空調や照明の有効配置また自然光や自然風の有効活用を検討し業務用空調機を家庭用空調機に、また照明は LED に全て入れ替えました。
工事現場では、低燃費発電機を導入しています。

●燃料：低燃費車へ切替えています。またエコドライブ 6 項目を書いたチラシを掲示して、通勤車も小型化・低燃費化するよう努めています。

●環境配慮事業：次のような取組をされています。

①地下ダム工法の普及：山や川のない島などで、雨水を有効活用できる地下ダムを造り、畑等の灌漑用水として活用する工事を展開しています。

②二重構造の濾過沈砂池の設置：奄美の貴重種である琉球鮎やサンゴ礁保護等のため、汚濁水や土砂が直接流れない工夫をしています。

③多自然工法の川づくり：自然な川の流れ、水生動物の移動・生息空間や景観、自然石や間伐材の活用、自生樹木の保全等に配慮した工事をしています。

④赤土流出の緊急対応：赤土の流出対策の基準化、緊急対応テストまた工事での対策を確実に実施しています。

⑤環境配慮の重機：排ガスや低燃費対応のものをリース。等

●地域貢献活動：名瀬勝南栄美水会や名瀬勝子供会等で継続的に河川清掃を行っています。地域貢献活動では、地元の人に何をやって欲しいかを聞いて支援しており、側溝の蓋の取替えなど困ったことの改善につながっています。

●家庭でエコ活動：家庭でできる CO2 削減のための 6 つのアクションを掲示して、職場だけではなく、家庭でもエコ活動が普及するようにしています。



エコドライブの啓発



多自然工法の川づくり



家庭のエコ掲示

これからの方向・活動

今後は、得意の地下ダム工法をさらに普及させると同時に、多自然工法など奄美の自然を保護する環境配慮事業を充実・強化して行きたいとのことです。

貴重なお時間に取材へのご協力いただき、本当にありがとうございました。